

曾於市長
五位塚 剛



あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては、健やかに新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、元日の能登半島地震、8月の日向灘を震源とする地震のほか、西日本を横断した台風10号の発生などにより各地域に甚大な被害が発生しました。被災地の日も早い復興を祈念するとともに、市としても引き続き災害への備えと地域防災力の強化を図ってまいりたいと思います。

さて、財部高校跡地に鹿児島大学^{スクリュー}と共同で整備した南九州畜産獣医学拠点（通称 SKLV）が昨年4月から運営を開始しました。この施設は、牛や馬など産業動物の研究施設として将来の畜産業・獣医療を担う人材の育成や、現役獣医師の学びなおしの場として、日本の畜産業振興にとって重要な施設となることが期待されています。市内外から多くの方にお越しいただいており、来場者は1万7千人を突破しました。乗馬体験もできるトレッキングコースやポニー・ミニチュアホースとふれ合える広場、そして食事のできるレストランもありますので、ぜひ楽しんでいただければと思っています。

市は組織再編にともない、教育委員会・農業委員会・福祉事務所を本庁に集約し南棟を増築しました。昨年から大隅・財部両支所庁舎についても図書館・公民館を含む複合施設として整備が始まり、いよいよ5月に開庁します。より質の高い市民サービスの実現を目指し、職員一丸となって市民の皆様の期待に応えられるよう職務に精励してまいります。

本年7月、曾於市は誕生20周年を迎えます。子どもも楽しく観戦できるチャリティプロレスや記念式典など盛りだくさんのイベントを計画しています。市民が元気であることがまちの元気につながります。曾於市の未来のために、これからも全力で取り組んでまいりますので、皆様の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、市民の皆様にとりまして、今年一年が健康で幸多き年であることを祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。

新年のごあいさつ

曾於市議会
議長
迫 杉雄



あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

かねてから市議会に対しまして温かい御支援と御協力をいただき、心より感謝申し上げます。

現在、ウィズコロナからアフターコロナへの動きが加速する中で、私たちを取り巻く環境は、従来からの人口減少や少子高齢化によって生じる様々な問題に加えて、内戦や紛争などの影響による物価高騰により、いまだ厳しい状況におかれています。

さて、令和7年がスタートしましたが、私どもは議会の果たす役割が一層重要性を増すと考えております。不偏不党、公正無私の立場を貫き、二代表制の意義を再認識し、執行部とは一定の距離を保ちつつ、是々非々の立場からチェック機能の強化はもちろん、市民の皆様の多様な御意見を把握しながら地方分権にふさわしい議会運営と開かれた議会の確立、議会の活性化にさらに取り組んでまいります。

地域におかれましては、コミュニケーションの希薄さへの対処として、再編的な要素を取り入れたコミュニティ協議会への移行を進めておられます。「健全な社会の建設は、健全な個にある」という考えのもと、台湾の里港郷との国際交流促進覚書による交流や財部高校跡地に開設した南九州畜産獣医学拠点（通称 SKLV）を通して、曾於市が大きく変わり、「曾於市が輝けば市民が輝く、市民が輝けば曾於市が輝く」未来に期待いたします。

結びに、巳の年が市民の皆様にとって幸多き素晴らしい一年となりますことと、曾於市の限りない発展、飛躍の年でありますよう御祈念申し上げ、年頭の挨拶といたします。